

★2018年10月号より隔月刊から月刊に！ 購読料は変わらずに毎月発行

2018年度
年間購読受付中

電動化と知能化で変わる未来のモビリティ技術

車載テクノロジー

Automotive Technology

●発行：毎月30日(年間12冊)

●体裁：A4判変形 約70頁

●年間購読料：50,000円(税抜)(2018年10月～2019年9月号)

※大学、公的機関、医療機関の方には割引価格(アカデミック価格)で販売いたします。
詳しくはお問い合わせください。

■本誌ではこんな情報を取り上げます

◎自動車電動化を実現するパワーデバイスと新材料の開発動向

SiC、GaN、酸化ガリウム、ダイヤモンド「次世代パワーデバイス」の実用化展望
電動パワートレインの熱対策と「高放熱、高耐熱材料」の開発事例

◎EVの本格的普及へ向けた車載用電池の開発動向

ポストリチウムの本命「全固体電池」の開発状況と実用化への課題
急速充電、航続距離伸長を実現する「次世代リチウム電池」

◎自動運転、ADASを支えるセンシング技術

「車載カメラ」「ミリ波レーダー」「LiDAR」の高性能化と市場予測
自動運転の実現へ向けた「センサフュージョン技術」

◎自動運転レベル3に求められるHMIと要素技術の開発事例

自動運転へ向けた「ドライバモニタリング技術」の最新技術
市場拡大が見込まれる「車載ディスプレイ」の技術トレンド

◎自動車軽量化を実現する新素材の開発事例とマルチマテリアル化

金属の代替へ向けた「CFRP」「樹脂材料」など新素材の開発事例
マルチマテリアル化を支える「異種材料の接着・接合技術」

月刊化決定！



情報量はこれまでの倍に！

★先行メーカーの開発事例

★大学、研究機関の先端研究

★注目技術の市場動向と可能性

などの観点から、電動化、自動運転への
最新情報を毎月掲載！

これまでの掲載内容、見本誌請求は ⇒http://www.gijutu.co.jp/doc/magazine_autotech.htm

<申込要領>

●本雑誌は一般書店では取り扱いをいたしておりません。
右記申込書に必要事項をご記入の上、郵送又はFAXにてお送りください。
ホームページからも申込みできます。 <http://www.gijutu.co.jp/>
請求書は、お申込後ご送付申し上げますので到着後お支払いください。
年間購読は、一括前払いとなります。なお、返本、途中解約はできませんので、
予めご了承ください。

●支払方法

銀行振込または現金書留にてお願いいたします。
郵便振替はございません。 振込手数料はご負担ください。
銀行振込の場合、原則として領収書の発行はいたしません。

●お申込・お問い合わせ先

 **技術情報協会**
TECHNICAL INFORMATION INSTITUTE CO.,LTD.

〒141-0031
東京都品川区西五反田2-29-5
日幸五反田ビル8F
TEL:03-5436-7744(代)
FAX:03-5436-5080[申込専用]

隔月刊「車載テクノロジー」(No.507)

2018年度版(2018年10月号～2019年9月号 12冊)

年間購読50,000円(税抜・送料込)

※単号での販売はいたしておりません。

会社名			
所属			
(フリガナ) 氏名		e-mail	
住所			
TEL		FAX	
今後、定期的な案内をご希望しない場合、案内方法に×印をお願いいたします (現在案内が届いている方も再度ご指示ください)			
[郵送(宅配便) ・ FAX ・ e-mail]			

個人情報の利用目的

・商品の受付、商品発送、アフターサービスのため

・今後の新商品、新サービスに関するご案内のため

2018年度 車載テクノロジー 年間特集

※記事は現時点での予定です。予告なく変更する場合がありますがご了承ください。

2018年 10月号	自動運転時代へ向けたドライバ状態の検知とモニタリング技術
	全固体電池の開発動向と実用化への課題
2018年 11月号	自動運転を支えるLiDARの開発状況とセンシング技術
	電気自動車向けワイヤレス給電システムと走行中給電技術
2018年 12月号	車載ヘッドライトの最新技術と部材の開発動向
	自動車軽量化へ向けた樹脂/繊維複合材料の界面制御と応用展開
2019年 1月号	ミリ波レーダーに対応する材料開発動向
	電動車両用モーターのトレンド技術と材料開発
2019年 2月号	自動運転に求められるHMIと開発動向
	次世代自動車の熱マネジメント技術
2019年 3月号	車載パワーデバイスの最新技術と放熱、耐熱材料の開発動向
	急速充電、走行距離伸長を実現するリチウムイオン電池の材料技術
2019年 4月号	AI、量子コンピュータがもたらす自動運転と技術革新
	車載ディスプレイのトレンド技術と構成部材の開発動向
2019年 5月号	車載カメラ、レーダーによるセンサフュージョンと周辺認識
	自動車内装、デザインのトレンド技術
2019年 6月号	コネクテッドカーの展望とサイバーセキュリティ対策
	自動車のマルチマテリアル化と異種材料接着、接合技術
2019年 7月号	自動車のトライボロジー技術と省エネ、低燃費化
	3Dプリンタの自動車部品への展開と適用事例
2019年 8月号	車載カメラの市場展望と構成部材の開発動向
	車室内の振動騒音発生メカニズムと対策
2019年 9月号	車車間・路車間通信の開発動向と運転支援システム
	自動車軽量化へ向けた樹脂材料の開発動向

4
2018

特集1 車載ディスプレイの開発動向と見やすさ、使いやすさの向上

- ・車載用3DARHUDの開発
- ・グラフィックメーターにおけるHMI技術と視認性向上

- ・直観的なユーザーインターフェイスの開発と自動運転におけるユーザーインターフェイスの役割
- ・有効視野を用いたドライバーのメンタルワークロード推定

特集2 ポストリチウムイオン電池の開発動向と実用化への課題

- ・ポストリチウムイオン電池の開発に向けた電池技術の進展
- ・LGPS系固体電解質の特徴とその開発状況

- ・ナトリウムイオン電池用リン化合物負極の創製
- ・マグネシウム二次電池の特徴と実用化への展望

車載テクノロジー最前線

- ・可視光レーザーの最新技術と自動車分野への応用動向
- ・立体聴覚情報を効果的に用いたインタフェース

- ・マイクロ波ドップラーセンサを用いた走行車両内での心拍計測とノイズ対策
- ・車載用電子部品の信頼性試験、評価と要求品質

6
2018

特集1 電動車両向けパワーエレクトロニクスの最新開発動向

- ・車載パワーデバイスの開発状況と技術動向予測
- ・車載用IGBTモジュールの開発動向と実装技術

- ・EV用モータの小型、高効率化とこれからの技術展望
- ・車載用フィルムコンデンサの技術トレンドと市場動向

特集2 自動車軽量化材料の開発動向とマルチマテリアル化

- ・車体軽量化技術を支える高張力鋼板利用技術
- ・自動車実部品用アルミニウム合金の高靱性化

- ・化学的粗面化技術による金属-樹脂接合強度の向上
- ・マルチマテリアルに対応した自動車用構造接着剤の開発

車載テクノロジー最前線

- ・自動車用エアスタイヤの開発と展望
- ・水素社会の普及に向けたエネルギーステーションの開発
- ・自動運転に向けた車載用アンテナの技術動向

- ・エンジンの排熱を電力に変換する熱発電モジュールの開発
- ・CES2018、ジュネーブモーターショー2018からみる自動車内装の加飾、質感の開発動向